



九州大学法科大学院
『六本松法学継続教育オフィス』セミナー

「企業法務は"技術"をどう扱うか」 ～システム開発契約とELSIを題材に考える～

IT、AI、DX… いま企業活動には様々な先端技術の波が押し寄せています。企業法務部門は、これらの新たな技術革新に、どのように対応していけばよいのでしょうか？

今回のセミナーでは、法律学と技術との関係性について総合的な研究をされている西村友海氏を迎え、この問題を皆さんと一緒に考えたいと思います。

その題材として、まず、企業が、自社のシステムの開発を業者に委託するときの契約を取り上げ、技術的知見が紛争の予防・解決にどう役立つか紹介します。そして、昨今、新たな技術を導入する際に留意すべきと言われている、“ELSI” (Ethical, Legal and Social Issue) についても解説します。

社員の研修のひとつとして、また、管理職の方の学び直しとして、是非ご参加ください。

15時00分～17時00分

2023年3月23日(木)

(オンラインで開催します)

参加費 無料 (先着100名)

主催／九州大学法科大学院

プログラム

15:00 開会挨拶

15:05 「企業法務は技術をどう扱うか～システム開発契約とELSIを題材に考える～」

講師／西村 友海 (九州大学法学研究院准教授。元コンピュータープログラマーという異色の経歴を持つ法学者。近著に「紛争解決のためのシステム開発業務」(法律文化社2022年)がある)

16:35 質疑応答

17:00 閉会

参加申込みは、
<https://www.law.kyushu-u.ac.jp/lawschool/questionnaire/?clid=nuxOsRI5Gk>
からお願いします。万一この申込サイトに不都合があるときには、
メール:qlskeizoku@gmail.com 宛てに、お名前、所属、連絡先(電話番号)をお送りください。

